【ご記入にあたっての留意事項】  
　項目4で「大型」を選択された場合、重点大型（速やかに実施すべき重要な計画）に該当するかどうかは、この意志表明書では説明の必要はありません。追ってヒアリングやシンポジウムで確認します。  
　コミュニティでの合意状況についても、この意志表明書に記載する必要はありません。分野コミュニティからの推薦を受けますので。  
　計画により重みが異なることを想定して、項目9から11については字数制限を設けませんが、この意志表明書全体で2ページ以内に収めてください。その際、ここを含めてグレーの説明文はすべて削除してしまってください。  
　なお、この意志表明書は〆切り後に速やかに公開されることをご了承ください。その後に、意志表明されたもののなかから重点大型計画を推薦いただくよう、各分野コミュニティに依頼します。  
　提出の〆切は4月30日です。提出に際しては、記入した意志表明書をPDFファイルに変換し、添付ファイルにてscj-astphys\_at\_nao.ac.jpあてにお送りください。

1. 計画タイトル
2. 問い合わせ先（名前、所属、e-mailなど）
3. 想定される提案者（計画遂行の責任を担う大学・機関・部局の長等）  
   これまでのマスタープランでは、学術大型研究計画の提案は、（i）研究・教育機関の長または部局長等、（ii）日本学術会議会員、連携会員、（iii）学協会長等、が行うことが可能でした。（（i）及び （iii）は最大３件まで、（ii）は１件のみ）。マスタープラン2023の概要が未定のため、前回を踏襲して記入をお願いするものです。提案者が未定の場合には「未定」と記入してください。項目4にて中型Bを選択される場合には、必ずしも記入する必要はありません
4. 計画規模：大型・中型A・中型B（どれかひとつを選択してください）  
   大型、中型A、中型Bの意味については以下の資料を参照してください。<http://www2.nao.ac.jp/~scjastphys/mp2023/docs/MP2023_meeting20210302.pdf>  
   区別が難しい場合にはscj-astphys@nao.ac.jpまでお問い合わせいただくか、あるいは希望する計画規模を選んでください。後ほど分科会にて審議し、計画規模を変更することがあります
5. マスタープラン2017, 2020への採否状況  
   提案していない場合はそのようにご記入ください
6. 実施時期  
   準備開始予定年、観測開始予定年などフェーズごとに記入し、終了予定年も記入してください
7. 必要経費および予算プロファイル  
   総予算と各フェーズ（準備期、建設期、運用期年額）での予算額を記入してください。国際計画の場合には、総予算と各フェーズの予算に対する日本分担分を記入してください
8. 計画の概要  
   200-500字程度で簡潔にお願いします
9. 学術的意義、当該分野・社会等での位置づけ
10. 実施内容（実施機関・体制（国際協力等を含む）、共同利用体制）  
    項目4にて中型Bを選択される場合には、共同利用体制は必ずしも記入する必要はありません
11. 現在までの準備状況